

和光市協働事業実績報告書【平成27年度実施事業】

事業名 越後山パークライフプロジェクト 日時 平成28年5月13日（金）10:00～11:30 場所 和光市役所6階市民交流スペース 出席者 事業実施団体：越後山・緑まちづくり推進連絡協議会 富澤、柳澤、山本、木戸 担当課：都市整備課 広瀬 市民活動推進課 中川・新坂
--

1. 事業概要

事業名	越後山パークライフプロジェクト
-----	-----------------

事業主体	事業実施団体	行政（担当課）
	越後山・緑まちづくり 推進連絡協議会	都市整備課

事業費	予算額	決算額
	376,434 円	52,441 円

事業内容 （実績）	<p>■目的</p> <p>地域住民にとって身近な公園となる越後山中央公園の開園（平成27年5月）をきっかけとして、住民自らが公園を楽しく利用し、住民同士が活発に交流するとともに、公園の維持管理にも携わることで、“私たちの街、私たちの公園”という地域への愛着に裏打ちされた住民自身による地域管理意識が醸成されることを目的とする。</p> <p>■成果</p> <p>地域の中で世代を超えた交流が生まれ、子どもから高齢者まで地域への関心が高まり、地域の見守りや安全安心、交流の活発化などコミュニティづくりへと波及していく。</p>
--------------	--

	<p>■内容 公園での“食”や“学び”、“体験”を楽しむイベントの実施、公園の花壇づくり、園内の芝刈りや清掃を行った。</p> <p>■詳細</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公園での“食”を楽しむプロジェクト 地元農家との連携による朝市、朝食会・夜食会、柿酢づくり等 2. 公園での“学び”を楽しむプロジェクト 公園でのものづくりマルシェ（陶板、グラスデコ、ミニチュアハウス、ペーパーアート等） 3. 公園での“体験”を楽しむプロジェクト 公園での健康づくり、フリーマーケット体験、朝活夜活等 4. 公園の芝刈りと清掃プロジェクト 季節ごとの地域の取組の際に園内の芝刈りや清掃の実施 5. 公園花壇プロジェクト 園内の花壇に花の植込みと植栽の維持管理の実施
--	---

2. 事業結果

	当初	実績
事業 スケジュール	<p>第1 四半期 プロジェクト準備(年間プログラムづくり等)、呼掛け、芝刈り、春の花壇植え込み</p> <p>第2 四半期 プロジェクト(朝食・昼食・夜食会、</p>	<p>5月 プロジェクト準備、公園開園 ・市民活動見本市で事業PR (5/17) ・フェイスブックページ立上げ (5/25) ・開園前日の清掃活動 (5/28)</p> <p>6月 開園イベント、花壇づくり ・花壇づくりカフェ(花樹林と連携) (6/10) ・公園開園オープニングイベントものづくりマルシェ、朝市、脳活体操の実施 (6/20)</p> <p>7月 越後山マルシェ、健康づくり ・陶板等のものづくり体験、地元農</p>

	<p>健康づくり、撮影交流会、朝活夜活) 実施、芝刈り、花壇の植栽維持管理、園内の清掃(夏まつり)</p> <p>第3 四半期 プロジェクト(朝市、柿酢づくり、陶板づくり、昔遊び、読書交流会、撮影交流会、アート体感イベント) 実施、芝刈り、秋の花壇の植え込み、花壇の植栽維持管理、園内の清掃(秋の収穫祭)</p> <p>第4 四半期 プロジェクト(ピクニック交流会、朝活夜活) 実施、芝刈り、花壇の植栽維持管理、園内の清掃(防災訓練)</p>	<p>家の野菜の朝市等(7/18)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会の活動であるラジオ体操と連携(7月~9月) <p>8月 芝刈り・清掃、健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏まつり前の芝刈り・清掃(8/1、8/27) 夏まつりにて事業のPR(8/30) <p>9月 越後山マルシェ、食事会</p> <ul style="list-style-type: none"> 陶板等のものづくり体験(9/19) 朝の持ち寄り食事会(9/27) お月見夜会(9/28) えちご山GORORI フェスと連携(9/26) <p>10月 越後山マルシェ</p> <ul style="list-style-type: none"> 陶板等のものづくり体験(10/18) フリーマーケット出店者募集 <p>11月 秋の収穫祭&フリーマーケット(11/7)</p> <ul style="list-style-type: none"> 陶板等のものづくり体験、柿酢づくり、地元農家の野菜の朝市、フリーマーケット等 <p>12月 花の植え替え、クリスマスライトアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園花壇の花の植え替え(12/10) クリスマスツリーライトアップイベント(12/14) <p>3月 防災訓練(3/5)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学びや体験の一環として実施
--	---	--

<p>事業変更理由 *事業内容の変更や計画どおりに進められなかった理由をご記入ください。</p>	<p>スケジュール上の時期の変更はあるが概ね事業内容の趣旨を踏まえて計画通りに進められた。当初予定よりも開催数も増え、事業の企画内容を工夫するなど幅広い活動となった。</p> <p>ピクニック交流会と読書交流会は、当初自治会の餅つきの行事と一緒に進める予定で企画を検討したが、公園で餅つきをするための水回りの設備が公園近くに無いため実現できなかった。今後、集会施設が整備されることにより、実現の可能性は高まるものとする。</p> <p>撮影交流会は、継続した交流事業として地域の方々がこれまでの取組や今後の取組、日々の公園などの写真を撮影したものをフェイスブックページに投稿してもらうよう促し、WEB上で、四季折々の公園の風景や公園内で過ごす人々の写真を蓄積していけるような企画内容の変更を検討した。しかし、実施時期が寒い冬場となってしまうと緑も少なく公園の風景を撮影するには適さない時期であること、フェイスブックページに投稿してもらうためには個人が特定されることなどの課題もあり、プライバシーに配慮が必要なことから今回は中止とした。</p>
--	---

	当初	実績
<p>事業 成果 指標</p>	<p>①公園活動グループの結成 (5団体)</p> <p>②夏まつり参加者数 (約 1,000 人)</p> <p>③小規模な定期的な取組の開催 (7回)</p>	<p>①公園でフリーマーケット開催を定期的に希望する方々の活動や、「和光市駅前商店 ひまわりさん」から公園でのイベントの際と一緒に活動(出店)を希望するとのお話をいただいている。地区社会福祉協議会の方にEM会の会合にも参加いただき、今後公園での活動を検討したいとの話をいただいている。また、南児童館主催の「南の! お外で遊ぼう」という取組も始まっている。(4団体)</p> <p>②夏まつり当日に約 600 人規模の参加を得た。</p> <p>③公園での越後山マルシェは、平成 28 年度も独自に行う準備をしている(朝市、ものづくりマルシェ、フリーマーケット等を予定)。また、花の植え替えや定期的な花壇の手入れと公園でのお茶会を合わせた取組を平成 28 年度に予定している。(5回)</p>

コ メ ン ト	団 体	参加者アンケートの回答をみると、30歳代、40歳代のファミリー世代の参加が半数以上を占め、若い世代の参加が多かった。今後も公園でのイベントに参加したいという意見が多く、また、参加募集やPRなど可能な範囲で協力したいとの回答が多くなっている。今後参加してみたい公園での取組は、「朝市・フリーマーケット」、「ピクニック・お茶会」、「ものづくり体験」の回答が多くなっている。協力者や参加者の募集の仕方、時期などは今後工夫が必要と考える。
	担 当 課	実績については当初の目標に満たないものもあかったが、公園に関心を持つ人が増えたことで、自主的に清掃活動を行う、ある程度の成果があった。

	団体	担当課
想定以上の事業成果があったか	はい	いいえ

「はい」と回答した場合、どのような事業成果があったかをご記入ください。

団 体	事業を通じて当初予定をしていなかった、ミニ四駆レースやクリスマスツリーライトアップイベントなどの新しい企画について、協働事業に参加された方の発案がきっかけとなって行うことができた。
--------	--

3. 協働の結果

(1) プロセスの積み重ね

	団体	担当課
①事業進捗状況の報告を行っていましたか。	いいえ	いいえ
②問題が生じたときに、すぐに話し合えましたか。	該当なし	はい

上の①～②までの項目で、「いいえ」と回答したものがあつた場合、どのようなことでできなかったか、どうあれば良かったかをご記入ください。

<p>【団体】</p> <p>越後山・緑まちづくり推進連絡協議会と市都市整備課の相互での日々の連絡が不足していた。定期的な情報交換の機会を設ける必要があつた。</p> <p>【担当課】</p> <p>事業実施方法、事業の結果報告の手段や時期等について事前に話し合いを行うべきであつた。</p>
--

(2) 事業の広がり

協働事業の実施により、新しいつながりや連携が構築された場合、その内容を具体的に記入し、このつながりや連携を今後の協働事業の展開にどのように活かそうと考えているかをご記入ください。

(新しいつながりや連携の構築がなかった場合、この欄への記入は不要です。)

団 体	<p>【具体的内容】</p> <ul style="list-style-type: none">• 地元農家と連携した朝市を複数回行うことができた。• 和光市を花と緑いっぱいにする活動を行っている「和光・花樹林」と連携して花壇づくりを行うことができた。• 脳活体操を行う市民団体と連携して健康づくりに取り組むことができた。• 駅近くのカフェを中心に若い人たちが運営に携わるえちご山GORORI フェス実行委員会との連携につながった。• 秋の収穫祭&フリーマーケットにて、市内のクラフトづくりなどを行う子育て世代の女性数名とつながることができた。• 事業を通じて当初予定をしていなかった、ミニ四駆レースやクリスマスツリーライトアップイベントなどの新しい企画について、協働事業に参加された方の発案がきっかけとなって行うことができた。 <p>【つながりや連携の活用】</p> <ul style="list-style-type: none">• 平成 28 年度の越後山マルシェの中で地元農家と連携した朝市を開催する。• 公園花壇の活動の際に、アドバイスなどをいただき、活動自体の輪を広げて楽しい企画を実施する。• 夏祭りや公園でのイベントの際に、健康づくりの一環として連携を深める。• 今後公園で何かイベントを検討している団体に対し可能な範囲で協力する。• 平成 28 年度の越後山マルシェの中でフリーマーケットを定期的で開催し、イベント自体の認知度の向上とともに、クラフトづくりなどの発表、展示、販売を目的とした地域住民のコミュニティビジネスの機会をつくる。
--------	---

(3) 市民満足度の向上

	団体	担当課
事業の受益者の満足を得ることができましたか。	はい	はい

「はい」と答えた方は、受益者の満足度を調べるためにどのようなことをしたかを、「いいえ」と答えた方は、その理由を下欄にご記入ください。

団 体	イベント開催時には、参加者アンケートを実施した。有効回答数は114票で、参加しての感想は『満足』（「満足」（67.5%）＋「まあ満足」（28.9%）の合計）の比率が96.4%と9割を超えて満足度が高くなっている。今後の取組への参加意向では、「また参加してみたい」との比率が93.9%と最も高くなっている。また、フェイスブックページの投稿の際に、投稿のリーチ数（投稿を見た人の数）が最大で800、多い時には常時300～500などに到達しており、事業への関心が広がっている。
担 当 課	夏祭り等の一部イベントに参加した。

（4）協働基本原則

「和光市協働指針」では、市民と市が協働を円滑に進めていくための以下の6つの基本原則を定め、これをお互いが理解し、常に協働基本原則に則って取り組んでいくこととしています。これらに則って事業に取り組めましたか。

	団体	担当課
①「相互理解の原則」	はい	はい
②「目的・評価共有の原則」	はい	いいえ
③「自立の原則」	はい	はい
④「対等の原則」	はい	はい
⑤「役割分担明確化の原則」	はい	はい
⑥「情報公開の原則」	はい	はい

上の①～⑥の項目で、「いいえ」と回答したものがあつた場合、どのようなことで取り組みなかつたか、どうあれば良かったかをご記入ください。

担 当 課	情報の共有化という観点について、お互いの情報交換が少なかつた。
-------------	---------------------------------

■⑤役割分担について

団 体	事業全般について、参加者受付、問合わせ対応、当日の事業運営、チラシ・ニュースの作成・配布、広報、周知
担 当 課	会場・場所の確保、講師の選定・紹介、市関係部署との連絡及び調整、市ホームページによる協働事業における活動の紹介

役割分担でよかった点や改善点をご記入ください。

団 体	<p>公園開園前日に実施団体、行政が協働して公園の清掃活動を行い、事業の機運を盛り上げることに繋がった。また、公園施設利用の面では、定期的に継続して公園を利用したことにより、事業の認知度の向上につながった。今回は、ポスター、チラシ、ポスティング、フェイスブックページなど各種媒体で広報を進めたが、市報の活用については、企画内容の詰めと市報発行などの時期との兼ね合いなど期間的な余裕も無かったため、枠の確保など含めて市と調整することができなかった。</p>
担 当 課	<p>役割について、もっと明確に細分化するべきであった。</p>

■◎情報公開について

団 体	<p>【PR事例】 公園看板による告知、自治会掲示板による告知（回覧板含む）、フェイスブックページによる告知、越後山土地区画整理組合HPによる告知</p> <p>【社会的認知度の向上】 市との協働事業という位置付けのため、地域住民の方々も安心して参加された。事業の実施時期に限らずフェイスブックページによる定期的な投稿や自治会掲示板（回覧板含む）の告知により、事業の社会的認知度が高まった。</p>
担 当 課	<p>市ホームページによる活動の紹介</p>

(5) 協働の成果

協働することで、団体、市、市民それぞれにどのようなメリットがありましたか。

団 体	<p>【団体のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較的若い世代が公園での取組に関心を持ち、地域のことを考えるきっかけになり、将来的な公園での取組や地域活動の担い手の確保につながる事が期待できること。 ・市内の様々な団体や地元の農家の方々との連携が広がったこと。
市	<p>【市のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しくできた公園の市民の利活用が進んだこと。 ・公園を活用して様々な取組（朝市、ものづくり、フリーマーケット等）ができる可能性が広がるとともに、こうした実績を市民に広く周知できること。 ・自主的な公園の花壇の維持管理などの取組が継続すること。

	<p>【市民のメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の新しい使い方を知ってもらえたこと。 ・住民同士の交流が進んだこと。 ・公園をきっかけに地域への愛着の醸成など、地域への関心を高めることができたこと。
担当課	<p>【市のメリット】</p> <p>公園の利用者が増えたことにより、公園に関心を持つ市民が増えた</p>

事業を実施したことで、改善が必要だと思われること、思ったとおりできたことは何ですか。

団体	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの時期によっては、地域の自治会や公民館、学校行事と日程が重なり参加者が少ない場合もあったことから、今後は、地域の各行事等の日程を把握したうえでスケジュール調整を行い、地域の方々が参加しやすい日程を設けることが必要である。 ・地域住民に広く周知を図るために、自治会の回覧板、地域の掲示板の有効活用を図るほか、地域の公共施設や学校、保育園・幼稚園、高齢者施設などに広報の協力を依頼し、多様な機会を通じて情報を定期的に届ける工夫が求められる。こうした地域の直接的な情報発信のほかに、Facebookなどのソーシャルネットワーキング・サービスによる情報発信をさらに充実することにより、紙媒体とデジタル媒体の両方を活用して効果的な広報活動を行うことで幅広い層への情報の伝達を実現することが求められる。 ・地域住民や関係する団体、福祉施設や教育施設による気軽に自主的な取組が行われ、日常的に公園が活用されているように促すためには、多様な団体への宣伝とともに、連絡協議会としての受け入れ態勢や仕組みを整える必要がある。
担当課	<p>事業を進めるにあたっての協議及び事業実施後の成果について報告方法について改善が必要。</p>

(6) その他

上記以外で、協働事業の成果として特にアピールしたいものがあれば、ご記入ください。また、それが今後の協働事業の発展にどのように貢献すると考えているかをご記入ください。

(特にアピールしたいものがなければ、この欄への記入は不要です。)

団 体	<p>【成果のアピール】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 小さいお子さんのいる親子連れから地域のお年寄りまで幅広い年代の方々に参加してもらえた。特に、子育て中の若い世代の方々がイベントに参加し、地域の方々と少しずつ交流が始まっている。 • 事業を通じて当初予定はしていなかった企画なども新たに加えるなど地域住民主体の多様な取組が少しずつ広がっている。 <p>【事業の発展への貢献】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子育て中の若い世代の方々の関心をさらに高める取組を進めながら、公園での取組や地域活動の新たな担い手の発掘につなげていく。 • 今後は、最初から計画した事業だけを行うのではなく、地域の方々のアイデアの実現をサポートすることにも力を入れる。個人や団体だけではなかなかできないことを運営面からサポートし、地域発の取組を一つでも多く企画・実施できるよう事業を展開する。
--------	---

協働事業を実施した率直なご感想をご記入ください（良かった点、苦勞した点、印象に残っていること、事務量的変化・協働に対する意識の変化等があったか等）。

担 当 課	<p>公園開園前に市と団体及び近隣住民の方々と草刈りイベントを行った際に近隣住民の方々から越後山中央公園についての疑問点、不安点について話し合うことができた。</p> <p>意識の変化や事務量的変化については1年という期間でありまた開園したばかりの公園であったので比較は難しい。</p>
-------------	---

その他の意見等

【団体】本事業を行ったことにより、新しい住民とのコミュニティが活発になり、自治会活動そのものが活発化して来ている。公園を中心に近隣自治会の活動が盛り上がってきている実感が有る。